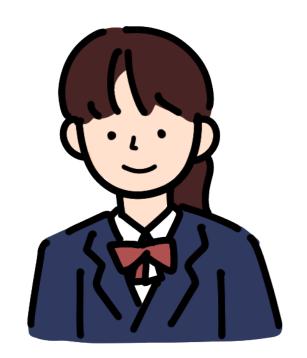
ユーザーペルソナ



氏名:岡野みさと

性別:女

年齡:16

家族:共働きの両親と3人暮らし

住所:鯖江市河和田地区

職業:学生(高校1年生)

人物像

コツコツ努力をするのが好きで、1時間半かかる通学時間はリスニングや単語の勉強をしている。放課後は学校の学生会に参加したり、バイトをしたりするのが日常。親は共働きで忙しく、20時以降でないと送迎ができないので、なるべく自力で通勤・通学している。 高校に入学してから、メイクに興味を持ち始め、最近の趣味は美容系ユーチューバーを見ることと、友達とコスメを見に行くこと。

インスタグラムを使用しており、休日友達とショッピングやカフェに行ったときに投稿したり、ファッションの流行情報を得たりしている。

1日の行動イメージ:

6:00 に起き、バスまたは親の送迎で駅まで送ってもらって電車に乗り、8:15 くらいに学校に到着。友達が電車に乗り組んでくるまではイヤホンをつけ集中しながら勉強をしている。

16:10 にホームルームが終わり、放課後週 2 回は学生会へ参加する。その後友達と駅前に遊びに行く日もあるので、帰路に着くのは17:30~19:00。バイトには週 2~3 日のペースで行き、平日には 20:30 頃に母親の送迎で帰宅。

昼休み、帰宅時、寝る前の時間にインスタグ ラムをチェックしている。

24:00 には就寝することを心がけている。

欲求:

帰宅時間がバラバラなので、<mark>どんな時も行き</mark> 先の交通情報をすぐに知りたい。

現状の課題

バスの時刻表の情報が Web 上の PDF しかなく、を毎回ダウンロードするのに手間を感じている。

バスと電車の<mark>時刻表を照らし合わせる作業が面</mark> 倒。

ユーザーシナリオ

価値シナリオ

ユーザーの欲求:

帰宅時間がバラバラなので、どんな時も行き先の交通情報をすぐに知りたい。

ユーザーの特徴:

- ・登下校、通退勤の時間がばらばらである。
- ・登下校、通退勤に公共交通機関を使用している。(車を持っていないなど)
- ・勉強やバイトに忙しく、なるべく時間を無 駄にしたくない。

ユーザーのやりたいこと(価値)

行き先を入力したら、行き先までの交通情報がすぐに把握できること

価値と関連のあるシーン:

下校前、通退勤時、休日出かける日の前日 に予定を組む際などに、電車・バスの時間 を調べる。

行動シナリオ

行動ストーリー:

放課後の用事が終わった後、帰宅するため、バスと電車の時間を調べる。これまでは、両方調べるのに時間がかかって面倒だったが、アプリを使えば瞬時に帰宅までの経路が分かり、ストレスが無くなった。

よく使う駅やバス停が検索で最初に出て きたり、出発までの時間が出てきたりする のでとても便利だ。

発生するタスク:

- ・アプリを開く
- ・到着時を選ぶ
- ・出発地を選ぶ
- ・日時を選ぶ
- ・出発時刻か到着時刻を選ぶ
- ・検索を実行する
- ・検索結果の詳細を確認する

操作シナリオ

到着地までの交通情報を検索する:

- ・到着地のフォームに駅名・バス名・施設 名を入力して検索して選択する
- ・出発地のフォームに駅名・バス名・施設 名を入力して検索して選択する
- ・出発地、到着地の入力内容を入れ替える
- ・日時を選ぶ
- ・出発時刻か到着時刻を選ぶ
- ・検索を実行する

検索結果を元に使用ルートを選定する:

- ・検索結果として、出発時間/到着時間/ 所要時間/現在時刻から出発時刻までの 時間/金額/乗り換え回数をの一覧を出発 設定時刻から最も短い時間順で表示
- ・検索結果の1つを選択
- ・交通情報の詳細情報(出発時間/到着時間/所要時間/現在時刻から出発時刻までの時間/金額/乗り換え回数/路線情報/それぞれの発着時間/間の駅数)を表示

フロー図

見え方

ユーザーが 見るもの

ユーザーの アクション

検索画面

シングルビュー 出発地 到着地 日時(出発時刻/到着時刻) 出発地、到着地の入替ボタン 検索条件を選択・入力 検索

検索画面下に検索結果一覧を表示

コレクションビュー

出発地

到着地

表示

日時(出発時刻/到着時刻)

出発時間

到着時間

所要時間

現在時刻から出発時刻までの時間

金額

乗り換え回数

一覧の 1 ブロックを選択

検索結果の詳細画面

シングルビュー

出発地

遷移

到着地

日時(出発時刻/到着時刻)

出発時間

到着時間

所要時間

現在時刻から出発時刻までの時間

金額

乗り換え回数

路線情報

それぞれの発着時間

間の駅数

UI デザイン

コンセプト

Fresh Comfort

キーワード

明るさ / わくわく / 新しさ / フレンドリー

カラー 主要路線のつつじバスとハピラインを想起させるカラー



サブ

ロゴ



ロゴ全体に丸みを持たせ、柔らかい印象を与えることで、親しみやすさを強調しました。カジュアルでフレンドリーなフォントを作成し、新しいこのサービスや路線に馴染めるよう意識しています。

このサービスは、検索、乗り換えが容易に行えるため、「ラク」 という部分ではスムーズさを演出してデザインしました。